



2021年1月18日

株式会社立花商店 生田 渉

(新) 週刊カカオニュース 31号

新年あけましておめでとうございます。カカオトレーダーの生田と申します。
今年もカカオニュースを何卒宜しくお願い致します。

1. コートジボアール、在庫10万トンが需要減で港まで輸送できず国内で滞留(1/14)

世界的なチョコレート需要のパンデミックによる減速は、コートジボワールの内部で約10万トンのカカオ豆の在庫滞留につながったと5人の輸出業者がロイターの取材に語った。この望ましくない備蓄在庫は、ヨーロッパと米国のチョコレートメーカー向けの買い付けは、本来20年10月から12月に出荷予定されていたが、需要の減退を理由に、21年の1月から3月に延期するよう求めた結果である。本来の港湾在庫に更に10万トンの滞留在庫が加算された格好になった。各農園や協同組合の倉庫に立ち往生した推定10万トンの豆は、この時期のコートジボワールの月間生産量の約3分の1に達する。

西アフリカ諸国から輸出される在庫が抑制されると、カカオ産業規制当局のコーヒー・アンド・ココア・カウンシル(≒CCC)は流れを遅くする為に、各協同組合が生産地域から港へ在庫を動かすため国のオペレーションシステムに登録する必要があるが、CCCがこの登録を故意に停止したようだ。「悪循環だ」とアビジャンに拠点を置く国際輸出国社のディレクターの一人は匿名を条件に語った。「今、我々にはカカオを買っても保管し続ける場所がない。欧米への輸出が再開すれば、徐々に空きが出てくる。」実際、この遅れは、1kg当たり最低1,000 CFAフラン(\$1.82)で豆を売るのに苦勞している農家に直接的な打撃を与えている。

カカオベルトの中心にある西部地域 SOUBRE では、村の協同組合のメンバーが250トンの豆の上に座っていたし、また、別の協同組合のマネージャーは200トンを備蓄し、道路脇のトラックに積み上げていた。港湾倉庫への流れが停滞する中、協同組合は農家からより多くの豆を買うための現金とスペースを既に欠いている。『12月以来、協同組合も買い付けてくれず、支払いしません』と、SOUBRE 地方で40ヘクタールのカカオ農園を所有する村長フィリップ・イポウ・クアディオは言った。また、『私たちは子供たちの学校教育費の支払いが出来ません』と嘆いた。コートジボワールの輸出業者は、国際的なバイヤーの内、どの企業が特に出荷を延期するように求めたか言わなかった。マーズ、ハーシー、バリー・カレボーなどの世界の大手チョコレートメーカーはほとんどがコートジボワール産のカカオを購入している。

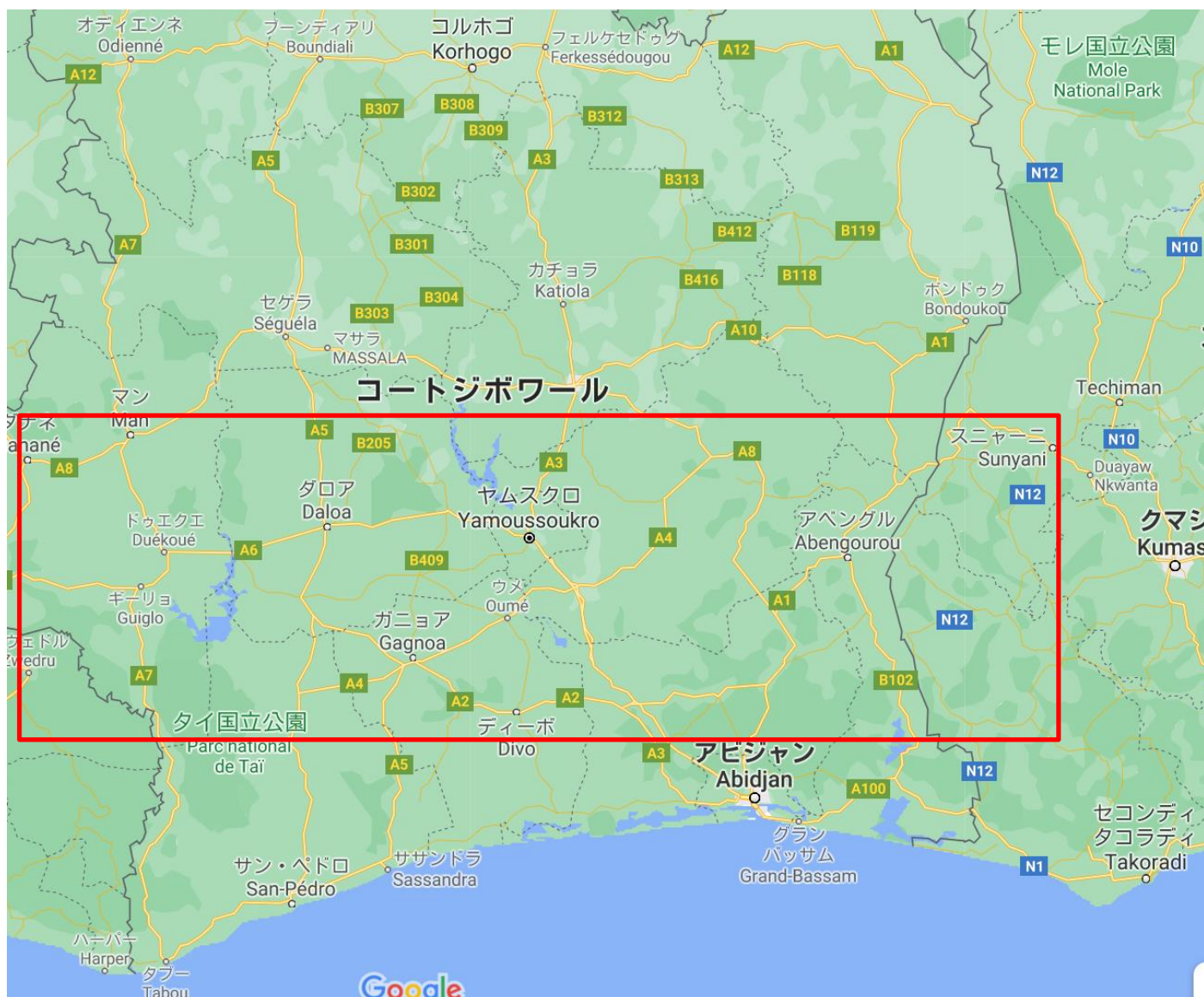
2. コートジボアールのミッドクroppは豊作の可能性、降雨と日照りが好影響(1/15)

先週コートジボアールのカカオ生産地域の大部分で季節外れの豪雨があり、また、その他の日の日照りが多かったことから、4-9月のミッドクroppの見通しが改善するだろうと予測が広がっている。毎年、カカオの生産に悪影響をサハラ砂漠からの砂が混じるハルマッタン風が今年は弱い事も、ミッドクroppには良い影響になりそうだ。

『ミッドクロップは豊作になりそうだ。現在、カカオの木には沢山の花とカカオの蕾が出来ている。』同国のカカオベルト地帯の西部に位置する Soubre の生産者は語った。この Soubre 地区の先週の降雨量は 12.9 mm で過去 5 年の平均値である 9.3 mm を上回った。また、同国の中心部に位置する Yamoussoukro 地域では 67.5 mm (過去 5 年平均は 66.3 mm)、東部の Bongouanou でも 23 mm (過去平均は 21.8 mm) と多くの地域で沢山の雨が降った。南部の Agboville と Divo、中西部の Daloa の生産者達は、このミッドクロップの見通しが明るくなったことで勇気づけられているという。

現在、同国の生産者は Covid-19 の影響により、カカオに対する世界的な需要減退の影響を大きく受けている。このような影響を受けて、実際、ガーナの西側と隣接し、良質なカカオが採れる事で有名な東部の都市 Abengourou の生産者の一部は、今の在庫を直ぐに買える買い手を求めて、ガーナにカカオを密輸しているも報じられている。

【コートジボアールのカカオ生産地域 (カカオ生産ベルト=赤で囲んだ地域)】



3. 20年第4四半期のアジア市場のカカオ磨砕量は前年比4.2%減の217,546トン(1/15)

2020年10-12月のアジア市場でのカカオ豆磨砕数量は、前年の同期間の227,013トンから4.2%減の217,546トンであったとシンガポールにあるアジアココア協会が発表した。

- 20年の第3四半期は202,665トンであったので、第4四半期は、7.3%の増加
- 20年の年間磨砕数量は、2019年比で5.3%減の830,241トンとなった。

また、上記の統計に含まれる、アジアの加工国の大手であるマレーシアの第4四半期磨砕数量は、前年対比2.5%減の87,163となった。前期である第3四半期比では、14%増加となり、20年1年間の合計では、315,911トンとなり、2019年の343,726トンからは減少となった。

4. 第4四半期の北米市場のカカオ磨砕量は予想に反して、前年比7%増の118,043トン(1/15)

- 20年第4四半期の磨砕数量は118,043トンで、前年の110,371トンから7%増加とワシントンにある全米菓子協会は発表。
- 事前のアナリストの予測の平均値は、2.5%の減少
- 第4四半期としては、2015年以来の最高値となった。

5. コートジボワールの1月4日～10日週のカカオ豆の到着数量は8万3,705トン(1/11)

政府筋の統計資料に詳しい人物によると、コートジボワールの農家は、先週、83,705トンのカカオ豆を港湾倉庫に送り込んだと報告された。1年前の同じ週との比較では、前年は推定63,358トンであり、昨年より多い数字。政府のデータによると、今年のシーズンが10月1日から始まってから1月10日までの総到着数は現在まで127万トン。昨年の同時期までの到着数量は131万トンを下回る数字となっている。

下記の数量は、コートジボワール内で、オラムインターナショナルとカーギルのユニットなど世界大手カカオ磨砕業者であり、最大の買い手の企業群の上社の6社の購入数量を示したものである。期間は10月1日から1月10日で購入数量の単位はトン。

会社名	購入数量 (t)
カーギル	197,308
アウトスパン (Olam)	160,172
Saco 社	159,210
Touton 社	84,744
SUCDEN	77,667
その他企業	586,319
合計	1,265,420

6. ファンド勢のロンドンカカオ先物の純買い越しポジションが減少で7週ぶり低水準(1/16)

ロンドンカカオ先物市場において、ヘッジファンド等投機筋(Managed Money)は今週、純買いポジションを1,238ロット減らし、15,249ロットとなったことが、ICE欧州先物取引所の発表しているデータから判明した。毎週発表されるこのポジションレポートの取引数字は毎週火曜日まで、(今週で言えば、1月12日)の取引が含まれている。

- 買いポジションの総量は1月12日までで、前週より1,472ロット減って18,269ロットとなった。
- 売りポジションの総量は1月12日までで、前週より234ロット減少して、2,840ロットとなった。

7. ファンド勢のNYカカオ先物は、純買い越しポジションが減少で8週ぶり低水準(1/16)

ニューヨークのカカオ先物市場において、ヘッジファンド等投機筋(Managed Money)は今週、純買いポジションを863ロット減らし、26,284ロットとなったことが、ICE欧州先物取引所の発表しているデータから判明した。毎週発表されるこのポジションレポートの取引数字は毎週火曜日まで(今週で言えば、1月12日まで)の取引が含まれている。

- 純買いポジション(総買いポジション-総売りポジション)の数量は過去8週で一番低い水準
- 買いポジションの総量は1月12日までで、前週より2,577ロット減って48,378ロットで過去8週で一番低い水準
- 売りポジションの総量は1月12日までで、前週より1,714減少し、22,094ロットとなった。売りポジションの総量は過去6週間で一番低い水準

8. イベント：『2021 アムール・デュ・ショコラ～ショコラ大好き！～』名古屋タカシマヤ

先週のサロンドショコラに引き続き、今週はバレンタイン商戦の売上NO1である名古屋タカシマヤをご紹介します。私が以前、輸入品のショコラの販売をしていたころは、売上が7億くらいだったと思うのですが、去年はなんとバレンタイン催事だけで32億円の規模を売り上げる巨大催事になっているようです。駅直結の好立地、圧倒的なブランド数の誘致、それを可能にする大規模なスペース、限定品の多さ、販売に特化した売場の導線作りなど、文化を伝えるというよりは、沢山売る為の仕組みがしっかり構築されているところが特徴的。

《概要》

■期間：1月15日(金)～2月14日(日) ■場所：10階 メイン会場/7～9階 サテライト会場



【前回実績】◆売上高：32億円以上 ◆来場客数：100万人以上

【本年展開】◆ブランド数：約150ブランド(うち初登場19ブランド) ◆限定商品：約80種類 ◆販売種類数：約2,500種類

人気ブランドやおすすめの商品などは、下記のPR記事より。

<https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/000000049.000047031.html>

9. ピスタチオブームについて：

昨年の後半から洋菓子、チョコレートのトレンドとして“ピスタチオ”がありました。私がナッツトレーダーをしていた15年前、ピスタチオは、ナッツ商材の中では、ヘーゼルナッツと並び、“売れないナッツ”と位置付けられていました。ケーキなどの原料として、一定の用途は昔からあるものの、チョコレートと合わせる素材としてはあまり人気がなく、90年代にアフラトキシンが大きな問題になった事もあり敬遠されていた頃でしたので、昨今の人気に驚きつつ、すごくうれしく思っています。

素材のブームから、いよいよピスタチオをブランドコンセプトにしたお店も出来たようです。前述のアムール・デュ・ショコラの注目ブランドとしても取り上げられている『PISTA&TOKYO』というブランドです。

ブランドの紹介、商品の紹介は下記のプレスリリースにあります。どれも美味しそうで、商品開発の参考になります。

https://www.kotobukispirits.co.jp/news/docs/20200117_PISTA%26TOKYO.pdf

商品例)

ピスタチオケーキ



ジェイアール名古屋先行販売

内容量：4個入り/6個入り

価格：1,512円/2,268円（税込）

ホワイトチョコとピスタチオで仕立てたクリームとピスタチオを練り込んだブッセ生地でサンドしました。ブッセの柔らかく香ばしい食感とピスタチオ薫る濃厚なクリームが貴方に贅沢なひと時をお届けします。

ピスタチオトリュフ



ジェイアール名古屋限定販売

内容量：8粒入り

価格：1,404円（税込）

北海道産生クリームを使用した、贅沢なピスタチオトリュフです。グランマニエと刻んだピスタチオをアクセントに。濃く、とろけるなめらかな口どけと、芳醇なピスタチオの味わいをお楽しみいただけます。

ピスタチオ&フランボワーズ タブレットショコラ



ジェイアール名古屋限定販売

内容量：16枚入り

価格：1,296円（税込）

繊細で薄いピスタチオチョコレートの中に、フランボワーズソースをとろりとしのばせました。小さいながらも感じられる濃厚なピスタチオの味わいと、甘酸っぱいフランボワーズは黄金の組み合わせです。

週刊カカオニュースの配信の削除、ご依頼については、下記アドレスまでご連絡願います。

株式会社 立花商店 生田 w-ikuta@tachibana-grp.co.jp

*本ニュースの相場情報は、客観的なデータの報告及び、著者の主観的な意見を述べるものであり、一切の取引の推奨を目的としたものではありません。カカオ先物、及び現物の取引におかれましては各個人様、法人様のご判断に基づいて行って頂きますようお願い致します。